

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成26年3月7日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

### 1. GIグレード 0件

### 2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	その他	平成23年7月5日(1号機)及び平成23年12月15日(5号機)に国に提出した保全計画書の添付資料の一部に記載誤りを確認した。当該計画書の次回改訂時に当該添付資料を修正し提出予定。	GIII以下

### 3. GIIIグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	タービン補機冷却水系熱交換器(B)海水ベント弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	2号機	タービン補機冷却水系熱交換器(C)海水ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	2号機	セメント固化設備混練機給液ポンプのシール水導電率の異常を示す警報の発生を確認した。当該ポンプを点検・修理	
4	2号機	高電導度廃液系脱塩塔(B)入口導電率流量指示計の指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
5	4号機	所内蒸気戻り系ポンプ(A)軸封装置からの水の漏えい量が通常より多いことを確認した。当該軸封装置を点検・修理。	
6	7号機	原子炉建屋天井クレーン横行用モーターの点検時、シャフト径の測定値が許容値を超えていることを確認した。当該シャフトを修理。	